

<本年度会長方針>

新たなる一歩を

WEEKLY REPORT No.1261

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 高木政義 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 大原敏正 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL <http://www.nagoya-osu.org> E-mail office@nagoya-osu.org



第1478回例会

ロータリー憲法掲揚区間地区
平成26年7月31日(木)
会員卓話
於 名古屋東急ホテル
会員 59名

出席計算数 52名中45名出席
出席率 86・54%
前々回出席率 98・08%

例会プログラム

- ★13-14年度 派遣青少年交換学生帰国報告
- ★柴岡 親睦活動委員長 納涼夜間例会について
- ★近藤宏一郎R財団委員長 R財団バンフレットについて
- ★SPEAK OUT DAY

ロータリーソング

「Rotary」
指揮者 鬼頭 茂成
ピアノ伴奏 富板 玲子

ゲスト

- 13-14年度派遣青少年交換学生 渡辺 瑞加さんご家族
- 14-15年度受入青少年交換学生 高木真理子さん
- ダルトン君ホストファミリー及び13-14年度派遣青少年交換学生 林拓弥君ご家族 林 愛子さん
- ダルトン君ホストファミリー及び14-15年度派遣青少年交換学生 伊藤彩香さんご家族

ニコソックス

13-14年度派遣青少年交換学生 伊藤 美香さん
渡辺 瑞加さん
林 拓弥くん

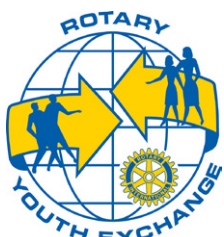
青少年交換関係のみならず、ようこそ。高木 政義
瑞加ちゃん、拓弥、帰国報告楽しみにしています。林 順治
帰国報告楽しみにしております。春日井和良
本日はお世話になります。渡辺 観永
麻雀同好会の皆様、今期もよろしく御願い申し上げます。小野 定男
本日で、タスキ解放です。尾上 昇
照井さん、ありがとうございます。草野 勝彦

会長挨拶

会長 高木 政義



現在の青少年交換プログラムでの学生派遣は1962年にスタートしています。1969名の学生



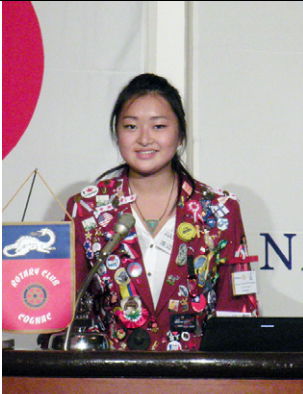
(男子2名女子7名)がオーストラリアに派遣されました。この第1期生のみならず、あなたが留学より50年経過した節目に「オーストラリア留学から半世紀」と題した記念誌を作成しました。この記念誌を資料として青少年交換の始まりを紹介します。

記念誌の「序」に「ロータリー青少年交換の日本における発端は1961年5月、日本で初めて開催されたロータリー世界大会(東京)でした。参加者の中に太平洋戦争中、対日戦闘で失明したオーストラリア人ロータリアン、ドナルド・ファーカー氏がおり「和親と親善のために日本人の若者を自国に招待したい」と提案した」とあります。これを受けたのが旧370地区(九州全県と山口県)のガバナー松本兼一郎氏です。シドニー周辺のクラブに8名、メルボルン南方のクラブに1名が受け入れられました。このような経緯からして、この年は受け入れは無く派遣のみでした。

学生たちが出国した1962年には海外旅行は現在のような簡単なことではありませんでした。外貨購入の厳しい制約、高額な往復旅費など渡航には多くの苦労があったようです。記念誌に記載されている派遣生のオーストラリアでの生活の思い出、感想などは大変興味深く、今の青少年交換事業にとっても参考となります。貴重な記録でしょう。

この資料は特定非営利活動法人国際ロータリー日本青少年交換委員会のHP「各種資料」に含まれています。50年前の青少年派遣を是非見て下さい。

派遣青少年交換学生帰国報告
13-14年度派遣青少年交換学生 渡辺 瑞加
派遣先RC: 第1600地区
Rotary Club of Cognac
フランス ニヤック市



こんにちは、フランスに派遣させて頂いていた13-14年度派遣生 渡辺瑞加です。一年前の8月22日、フランスに向けて飛び立ちました。



その時の不安や楽しみの感情は今でも昨日の事のようにはっきり思い出せます。翌日、無事ファーストホストに迎えられてホストタウン、コニャックにつきましました。コニャックはフランスの南西部、海にほど近いところですが、もちろん回りはワイン畑です。

ホストクラブ・コニャックRCは私にとっても親切にしてくださいました。初めて行った例会でも、私のフランス語能力が乏しいにも関わらずたくさん話しかけてくれたのが印象的でした。フランス空軍基地で障害のある子供を飛行機に乗せる、など、その後もいろいろな活動に参加しました。ロータリーの方からは地元・コニャックについてたくさん面白い知識を教えてくださいました。

4つのホストファミリーは皆さんとてもいい家族で、週末や何か

イベントがあるときもいつも連れて行ってくださいました。区のビンゴ大会に行くと全員でワイン4ボトルと豚肉40キロを当てたり、シトル車の祭り、地元ならではのコニャックの醸造所見学などフランスらしい経験をしました。2週間のパカンスの時は少し遠出してフランスの北部や、国外にも訪れることができました。

私はその親切にちゃんと答えられるようにという気持ちで、コニャック入りの肉じゃがを作ってみたり、着物の着付けをしたり、忙しいけど充実した日々を送りました。そしてホストの方には私のフランス語能力の成長をたくさん助けて頂きました。コニャックは私の第二の家です。

そして旅行といえば忘れられないのがロータリー主催のバストリップです。1週間スペインに行くバストリップと、2週間でヨーロッパが国を回る2つのツアーに参加しました。バストリップでは、フランス国内の他地区にいるたくさんのお留学生と、色々な言語しゃべり、知らない街での冒険、毎日パーティーをしたり、退屈なバス移動もとても賑やかなものになりました。どちらも短い期間でしたが最後には涙の別れでした。

そしてロータリーの行事で一番すごい迫力だったのが、パリで行われた留学生向けのイベントでし

た。フランスのロータリーが2年に1度開催するイベントで、フランス全土の600人近い留学生が一堂に集まります。その上今年の開催地はパリで、日中は全員でピンでいっぱいロータリージャケットを着たままパリ観光をするなど、忘れがたい経験ができました。

初めの頃は出発前のワクワクを裏切るような苦労もたくさんあったけど、常にも理解してくれて支えてくれる人が周りにいたことは本当に幸せでした。留学は終わってもその友達や家族とは連絡を取り続けています。このような貴重な経験は、ロータリーでなかったらできなかったと思います。1年間サポートしてくださったロータリーの皆さんに感謝しています。本当にありがとうございました。

13-14年度派遣青少年交換学生

林 拓弥

派遣先RC: 第1420地区

Rotary Club of

POHJOIS-HELSINKI

フィンランド ヘルシンキ市



こんにちは、去年の8月からフィンランドに派遣させて頂いてました林拓弥です。

フィンランドでは誕生日にオーロラを見たり、伝統ダンスパーティーで踊ったり、ヘルシンキの市長さんにお会いしたりと日本では経験出来ないような事を沢山させて頂き、名古屋大須RCの皆さんには感謝でいっぱいです！

このフィンランドでの経験を活かして色々な場所で活動して、将来はロータリーの仲間に入れてもらえるように頑張ります！ありがとうございました。

ホストファミリー会

青年奉仕委員長 宇野 史一

例会に先立ち、名古屋東急ホテル1階アトリウムラウンジ「グリ

アルワールド」にて、ホストファミリー会が開催されました。

第一回といつこともあり、皆様から色々なお話を伺えました。ご参加頂いたホストファミリーの皆様、ありがとうございました。



8月14日(木) 例会の案内
定款規定による休会

8月12日(火) ~ 15日(金)

8月21日(木) 例会の案内

卓話

市内社奉仕委員長会議後援団体会議

「ボラみよりの情報局の使命と活動についてー迷えるボランティアのためにー」

特定非営利活動法人
ボラみよりの情報局

織田 元樹さん

広報委員会

林 順治
杉浦 令淑・内藤 明

*本文は、原則 頂いた
原稿を転載しています。